

鵜川・沙流川 地域連携DMO ニュース



～鵜川・沙流川がつなぐ 清流の恵みと人が輝くまち～

むかわ町には一級河川の鵜川が、日高町・平取町には、同じく沙流川が流れ、それぞれ「日本一の清流」に度々選ばれており、3町は、清流のまちとして知られています。

隣接する3町は、2015年に鵜川・沙流川WAKUWAKU(ワクワク)協議会を設立し、鵜川・沙流川流域を一つの観光圏として多くの人に訪れていただき、地域に住む人たちは地元を誇らしく思うようになることを目的に、「観光地域づくり」の取組を始めました。



★「鵜川・沙流川地域連携DMO」(ディーエムオー)の誕生★

その目的に向かって、2018年5月に「DMO」という担当を平取町観光協会の中に設置して、3町が観光面から連携していく活動をできることから進めていくことになりました。

「DMO」とは、3町から構成される協議会を「鵜川・沙流川流域の野球チーム」に例えると、選手(3町の行政、民間、町民)のコンディションと問題点を把握しながら、監督(協議会代表)やコーチ(専門家)に相談したり、意見の調整をしたりしながら、チームの能力を最大限に発揮させる『マネージャー役』と言えます。



☆「鵜川・沙流川地域連携DMO」が これからやっていく仕事は?!☆

- ①観光客の方々がどんなことを期待しているか、問題点は何かを調べて対策を考えます!
- ②3町の魅力あふれる地域資源のPRと地域の力を結集するネットワークをつくります!
- ③どうしたら、多くの観光客が訪れて、特産品をたくさん買ってもらい、若い人、年配の人も働けるクワクする地域になっていくか、チームで協力しながら取り組んでいきます。

～ぜひ、皆さまといっしょにやっていきたいので、お気軽に下記までお声かけください!～

【お問い合わせ・連絡先】：平取町観光協会 (〒055-0192 沙流郡平取町本町28)

〔鵜川・沙流川地域連携DMO担当〕 新井 貞則 電話 01457-3-7703

鵜川・沙流川WAKUWAKU協議会ホームページ：<http://mukawa-sarugawa-wakuwaku.jp/>

「日高・胆振地域バス運転体験&合同就職相談会」 参加者募集

地域の生活バス路線を運行しているバス事業者では、運転手の高齢化と担い手不足等により、運転手不足が続いています。今後、生活バス路線を守っていくためには、バス運転手の確保が必要不可欠となっており、運転手不足の解消に向けて、道とバス事業者による「バス運転体験&合同就職相談会」を次のとおり開催します。バス運転手の仕事に興味・関心がある方は是非お申し込みください。

- 日時 平成30年10月28日(日) 午前の部 10:00~12:15
午後の部 13:30~15:45
※午前の部と午後の部は同内容です
- 会場 はぎの自動車学校(白老郡白老町字石山26-5)
- 実施体制 主催:北海道、北海道バス協会
共催:道南バス(株)、あつまバス(株)
協力:はぎの自動車学校、市町村、北海道労働局、北海道運輸局
- 実施内容
 - ・路線バス運転体験
 - ・現役運転手によるトークセッション
 - ・バス会社による就職相談会 など
- 参加対象者 バス運転手の仕事に興味・関心がありバス会社への就職を考えている方
※バス運転体験は、普通自動車運転免許の保有者で事前申込が必要です。
※普通自動車運転免許を保有していない方は、バス運転体験はできませんが、就職相談会に参加可能です。
- お申し込み先 一般社団法人北海道開発技術センター(道事業の受託者)
〒060-0001 札幌市中央区北1条西19丁目2番地
電話:011-738-3363
FAX:011-738-1889

2018年漁業センサスにご協力をお願いします



平成30年11月1日現在(流通加工調査は平成31年1月1日現在)で「2018年漁業センサス」を実施します。

「漁業センサス」は、我が国漁業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、漁村、水産物流通・加工業などの漁業をとりまく実態と変化を総合的に把握することを目的に、統計法に基づいて5年ごとに行う大規模な調査です。

漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。

ご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】 漁業センサスコールセンター 電話 0570-018-632
(IP電話の場合) 03-5539-0276